日本キリスト教団 東金教会〔５１〕

2018年１２月２３日 降誕前第１主日礼拝(クリスマス礼拝)

年度目標 《繋がれて生きる》

聖　句 わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。 ヨハネ福音書１５章５節

【礼拝式次第】

司式	岡村	
奏楽	中里	
受付	澤本	
案内	三枝	
名札係	井上	
礼拝感謝祈祷	森川	
〃　〃	薬師寺	
前奏	中里	
招詞	イザヤ60:1-2	井上
讃美歌	１１４	一同
交読文	４３	司・会衆同
主の祈り		一同
聖書	エレミヤ33:14-16	安延
讃美歌	１０２	一同
聖書	ルカ2：8-20	藤本
新聖歌	７４	一同
祈祷		岡村
聖書	イザヤ12:1～6	藤田
讃美歌	９９	一同
聖書	フィリピ2:6-11	足立
聖歌	「荒れ地よ喜べ」	聖歌隊
み言葉の伝え	「十字の死に至るまで」	朴
讃美歌	１０７	一同
献金		
礼拝感謝		宮中
〃　〃		三枝
報告		森川
頌栄	５４１	一同
祝祷(派遣)		朴
後奏	新聖歌５８	聖歌隊

【集会案内】

聖書研究祈祷会	12月26日(水)休会
早天祈祷会	月-金7時(除祭日)メーヤー館
山田台集会	12月25日(火)午後7時半～
聖書輪読会	12月30日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会	12月30日(日)10:25-10:30

【報告】

☆クリスマスおめでとうございます。世の慌ただしさの中で様々の思いに振り回される私達ですが、クリスマスのこのとき静まって主イエスと共なる時を過ごしたいと思います。

☆本日は朴先生に講壇をお守り戴きました。ご奉仕を感謝致します。

☆礼拝後祝会が持たれます。プレゼント交換の品をお忘れの方もご用意がございます。みなさまご出席下さい。

☆クリスマス・カードを猿田　兄、ユーカリが丘教会、北柏めぐみ教会等より頂いております。掲示板をご覧下さい。

☆2019年1月よりの奉仕スケジュール表が出来ております。週報棚よりお取り下さい。

☆明12月24日午後1時半、教会学校クリスマス祝会が持たれます。子ども達にとり祝された時となりますようご加祷下さい。

☆同日午後７時クリスマス燭火礼拝が持たれます。近隣の方々等大勢の方々とご降誕の主を讃美したく願っております。努めて燭火礼拝にご出席下さい。

☆今年のクリスマス献金目標額は例年のごとく６０万円です。困難を覚えている人々や社会福祉施設、諸教会、当教会出身教職、園長・幼稚園教諭・教会奉仕者へのプレゼント等に用いられます。宜しくお願いします。

☆12月31日(月)午後11時45分より除夜祈祷会が待たれます。2018年を終え、2019年を迎えることを覚え、新たな気持を戴きたいと思います。御出席下さい。

☆12月26日、1月２日，９日の祈祷会は休会とさせていただきます。

☆１２月２８日～１月３日は幼稚園・保育園の完全休業日となります。お覚え下さい。

☆１２月３０日の礼拝は梅田　　先生がご奉仕下さいます。ご加祷下さい。

【12月２４日～12月３０日の誕生者】

○藤本　姉　○小川　姉　○長野　兄
○鐘菁菁姉　※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(12/16)	17	28	45
聖研祈祷会(12/19)	2	5	7
聖書輪読会(12/16)	2	3	5
教会学校(12/16)	5	11	16

早天祈祷会			
日	男	女	計
12/17	1	1	2
12/18	1	1	2
12/19	1	1	2
12/20	1	1	2
12/21	1	1	2

主日礼拝献金(１２/16)……４４,２２６円
教会学校献金(１２/16)……７,０５０円

【今日のメッセージ】

題　［十字架の死に至るまで］
聖　書　フィリピ書2:6～11
1・死に至るまで私たちの為に

2・その時、世は

3・貫かれた恵み

【次週(12月３０日)礼拝案内】

題　〈わたしの父、あなたがたの父〉
聖　書 ルカ福音書2:41～52
交読文 ４６
讃美歌 ６２番　２８０番
新聖歌 ９２番

【次週(12月３０日)礼拝式当番】

御言葉の伝え	…梅田
司式者	…足立
奏楽者	…中里
受付者	…津久本
案内者	…藤田
名札当番	…藤延
礼拝感謝祈祷	…安枝
〃　〃	…三屋
csお話し	…土諭
会堂清掃者	…幼稚園教諭
〃　〃	…
花係	…中村
看板書き	…澤本

【聖書から】

「幼子よ、お前はいと高き方の預言者と呼ばれる。主に先立って行き、その道を整え、主の民に罪の赦しによる救いを知らせるからである。これは我らの神の憐みの心による」。

ルカによる福音書一章七七～七八節

この聖書個所は洗礼者ヨハネについての預言のことばです。長く続く闇の間、繰り返す朝の期待が裏切られるような虚しい結末、夜に染まってしまった自分を肯定し正当化しながら生きる私たちにあけぼのの知らせをする洗礼者ヨハネの働きのことです。これは‘あともう少し、と私たちを励まし、慰め、立ち返るよう力づけてくださる神様の業であります。洗礼者ヨハネを通して私たちが見るべきことは、もう一人の偉人ではなく、彼を通して私たちのためになさった神様の偉大な業であります。そこまで私たちを憐れみ、愛し続ける神の御心であります。’ところが私たちは‘神のためを神さまに用いられた人ではなく、神さまのために偉大なことをした人と読むことがあります。’新約聖書でイエスさまに批判された多くの人々は律法学者や祭司達でした。彼らは神さまの御心を示す律法、神様と民の関係回復のために行うべき様々な規定のことを自分たちの権限のように振り回していました。罪人を立ち返らせ、汚れから清める働きが目的ではなく、断罪し、汚れた人々を締め出すことを目的とするようになり、そのための権限が自分たちにあると民を支配していたのです。洗礼者ヨハネとイエスさまの誕生には私たちの理性を覆すものがあります。ヨハネの誕生は神殿で律法の規定を守っている年老いた祭司の父親に、他方イエスさまの誕生は貧しく社会的に何の影響力もなさそうな小さな女の子の母親に天使から告げられました。本来ならメシアとそれを指し示す人の働きを思うと反対であるほうが自然なことですが、あえてこうなっているのは律法の規定はあるという神様の御心を指し示すものであることです。律法の規定を守っているか否かに囚われ、恐れと不安の闇に留まるのではなく、どんな時でもイエス・キリストの光に照らされ、神様の憐れむ深い愛を見出し喜びと感謝を味わいながら歩みたいと願います。

―一二月一六日朴牧師説教―

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。